

推進委員会NEWS

発行責任者 委員長 南部 幸博

皆様といっしょに

しあわせ創造運動を！



南部推進委員長

有効求人倍率、完全失業者率の上向きの中にも、地域格差、若年層の完全失業率の高さなど、今年も厳しい雇用情勢が続いています。また、所得税、個人住民税、定率減税縮小などで、ますます、可処分所得は6年連続マイナス下降は避けられない情勢となっています。

このような御時世なればこそ、福祉金融機関としての労働金庫の果たす役割は大きくなって来ています。常々主張している生活応援からする「しあわせ創造運動」の3本柱である「生活設計」「生活改善」「生活防衛」を会員、推進委員会、労金は共に実践行動すべきであります。

日々ニュースに取り上げられない日は無いほどの「振込め詐欺」にいたっては、被害額284億円25,667件と大きな社会問題となっています。労金のATMにも振込みに際しての注意喚起ステッカーを貼り付けるほどになっています。

可処分所得減少からする多重債務問題も避けては通れない問題であり、弁護士とのネットワーク連携などをますます強化する準備ができました。皆様と共に「しあわせ創造運動」を行いますのでよろしくお願い致します。

「しあわせ創造推進キャンペーン」

あと 2ヶ月！！

12月よりスタートしたキャンペーンも残り2ヶ月となりました。融資でのキャンペーンは今回が初めてです！

Aコースは抽選で200名に3万円の旅行券が当たります。
(財形年金、フリーローン、借換ローン、目的ローン合わせ上手、しあわせ安心プランをご利用いただいた方)

Bコースはもれなくビッグボストンバッグがプレゼント！
(しあわせ安心プラン、マイプランのご利用枠新規増額契約者)

会員会議で個人情報保護法を学ぶ

去る1月26日(水)熊本支店において、41名の会員代表の皆様に参加していただき臨時の会員会議を開催し、熊本県本部村岡業務推進課長が4月に施行される個人情報保護法について説明がありました。

保護法には、最も重要な課題として第23条の第3者提供の制限に係る取扱いがあり、個人情報取扱事業者(ろうきん)は個人データを第3者に提供してはならないとしています。

ろうきんは会員(労働組合)主義を採用しておりますが、労働組合は第3者になり、このままでは組合員各人より同意を得ないと【物理的にいって膨大な時間が必要で困難】集金リストなどのろうきんからの還元資料が組合へ渡せないことになってしまいます。

しかし、23条4項に「共同して利用する場合」は「第3者に該当しないものとする」という定めがあり、ろうきんと組合とが共同でデータを利用することを合意している場合は本人同意が必要なくなります。よって、ろうきんと組合との間で、「個人情報の取扱いに関する覚書」を締結し、その文言の中に目的や範囲を明示した上で共同利用することにしました。

今後、覚書の内容を整理して3月中旬に各組合へ「覚書」締結のお願いに参りますので、ご協力を宜しくお願いします。

推進幹事さん紹介

このたび推進委員になりましたJPU熊本中央支部の春井といいます。



中央支部の組合員の皆さんに、ろうきんの窓口として商品を紹介していきたいと思っています。どうかよろしくお願いします。

春井推進委員